

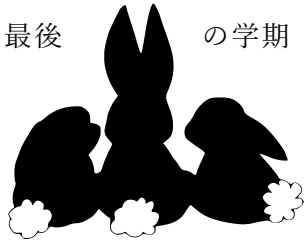
燃える滝二の創造

(表題は本校校訓)

令和5年1月12日 No. 21
発行：滝沢市立滝沢第二中学校
〒020-0611 滝沢市巢子152-91
Tel 019-688-4907 fax 019-688-7160
文責 校長 遠藤 岳

新年あけましておめでとうございます。
本年も、よろしくお願いいたします。

いよいよ、本日より令和4年度の最後の学期である3学期が始まりました。コロナ禍の行動規制緩和が示された中でのお正月は、いかがお過ごしだったでしょうか。まだまだ、コロナ禍は続きそうですが、やれることは、徹底した感染予防しかありません。特に3年生は、1日1日がとても大事な3学期です。「感染しない。」「広げない。」を念頭に各御家庭、生徒、教職員全員で乗り切っていきましょう。



今回は、本日の『始業式』での校長式辞を抜粋で紹介いたします。どうぞお読みください。

『さて、今年のお正月は、どんなお正月になったのでしょうか。3年生の皆さんは、今までに経験したことのない緊張感のあるお正月、そして冬休みになったことと思います。また、1・2年生の皆さんは、2学期終業式での式辞でお話ししましたが、家の大掃除等の手伝いを率先して行ったのでしょうか。学年により生活の仕方も随分違いますが、実行できた人は、立派。できなかった人は、これから是非、挽回してください。』

今日から始まる3学期は、大変短く、中身の濃い学期です。登校する日は、1・2年生は44日、3年生は43日しかありません。一日一日を大切に、

悔いの残らない学校生活をみんなで送っていきましょう。

3年生の皆さん。皆さんは紛れもない受験生。私立高校の早い学校では、すでに冬休み中から試験が始まっています。そして、今日、本校は、始業式の日であります。今この時間にも試験に臨んでいる人もいます。自分の将来の夢を叶えるために、志望している高等学校等に是非進学して下さい。また、義務教育9年間のまとめの学期としても、最高に充実したものにして下さい。

次に1、2年生の皆さん。皆さんは、この1年間の最後の学期として、自分の学習に向かう姿勢や生活態度、そして、部活動や行事への臨み方などを振り返り、改善できることは改善し、4月から始まる新年度、つまり、最高学年、中堅学年になる準備をしっかりと行ってください。また、これまで様々な場面であなた方を引っ張ってきてくれた3年生に、感謝の気持ちを込めて生活していきましょう。

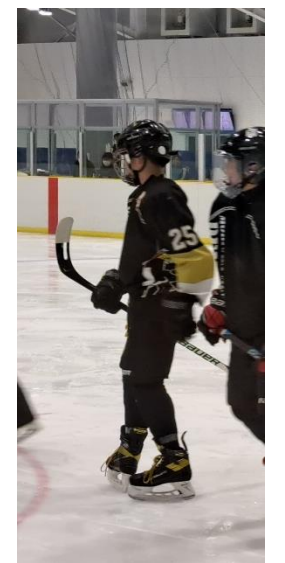


そして、最後に全校生徒の皆さん。もっともっと元気に『挨拶』を自分から声に出してしていきませんか。2学期に入り、前期生徒会から後期生徒会にバトンが渡され、執行部や応援リーダーによる『挨拶』運動も、以前に増して、更に活発になってきているように感じます。とても素晴らしいことです。しかし、リーダーだけが、いくら頑張っても、全校生徒が同じ意識レベルで挨拶をしなければ、何のための活動になるのでしょうか。朝は「おはようございます。」、学校生活や地域では「こんにちは」を、学校に来校する方や先生方に対しては、姿が見えたら、目が合ったら、躊躇（チュウチョ）しないで自分から声を出してみてください。自分の思いを相手に伝えることは、自分を成長させることであり、人間が生きていく上で、とても大事なことです。人は支え合って生きているのです。是非、相手に伝わるように、「挨拶をされる前に自分が先に挨拶する。」3学期、実践してみてください。そして、なかなか終息を見せない新型コロナ禍を吹き飛ばすくらい明るく、活気のある滝沢第二中学校の3学期をみんなで創っていきましょう。』

令和5年1月12日
滝沢市立滝沢第二中学校 校長 遠藤 岳

～吉報～

今年度、本校の特設スケート部（スピードスケート競技・アイスホッケー競技）に所属する選手たちの県大会や東北大会での活躍は、以前の校報でもお伝えしており、2月の中旬に行われる全国大会での活躍が期待される所です。全国大会前ではありますが、本校3年生の内村勇次君（盛岡南ペンギンズ所属）が、岩手県で唯一、**全国選抜チームの候補選手**に選出されました。日本を代表して**世界**と戦う男になる土俵には乗った！もうひと踏ん張り！さあ、「**挑戦**」だ！！



ガンバレ滝二！！

